

IP アドレス・パブリック・ポリシー

IP アドレスは、ARIN や RIPE などの地域インターネット・レジストリ (RIR) から Verio 宛に貸し与えられたものです。そして、Verio は、これらの IP アドレスを、Verio のネットワークに接続されている間、そのお客様に利用のために貸しています。IP アドレス貸付のサイズは様々であり、お客様の継続的に表示された文書化された必要性のみ依存しています。

目次

- I. はじめに
- II. お客様のためのガイドライン
- III. 必要な文書
- IV. 白紙の文書書式
- V. 完成された文書の見本
- VI. 参照

I. はじめに

Verio の IP アドレス・ポリシーは、種々のコメント依頼文書 (RFC) や、Verio が IP アドレスを得ている RIR の既存のポリシーの指導を受けて作られたものです。

www.arin.net/policy/nrpm.html#ipv4を参照。

インターネットのダイナミックな性質のために、Verio は、この文書を予告なしに、いつでも変更する権利を留保します。ポリシーの最新バージョンが他のすべてに優先するので、このポリシーの最新バージョンは、Verio のウェブ・サイトをチェックして下さい。

Verio は、3 つの目標を念頭に、IP アドレスを配布します。

1. 保存： お客様の運用上の必要に即した、世界中で固有の IP アドレス・スペースの客観的な配布。Verio は、IP アドレス・スペースの利用を最大化するために、ため込み防止に努めています。
2. ルーティング可能性： インターネット・ルーティング・テーブルにおける拡張可能性を許容する、世界中で固有の IP アドレス・スペースの階層的形態による配布。Verio による IP アドレス・スペースの貸付は、他のインターネット・サービス・プロバイダーのルーティング・ポリシーのために、ルーティング可能性を保証しません。

3. 登録：Verio は、どの事業組織が IP スペースを使用しているかについての情報を提供するように、ARIN (アメリカン・レジストリ・フォー・インターネット・ナンバーズ)から要求されています。この情報は、SWIP または RWhois サーバを介して ARIN に提供することができます。Verio はお客様への IP アドレスの貸付を、一般に利用可能な照会 WHOIS (rwhois) サーバを介して文書化します。お客様が静的 IP アドレスを割り当てられている場合、そのお客様の情報は、当社の WHOIS サーバに追加されます。この情報には、お客様の氏名、会社名（業務用の場合）、郵送先、電子メールのアドレス、IP アドレスおよび電話番号が含まれます。

Verio は、保存とルーティング可能性とは相反する虞のある目標だと考えています。Verio は、対立が生じた個別のケースを検討し、適切な解決を探るべく努めます。

II. お客様のためのガイドライン

Verio は、下記のガイドラインを設けました。これは、お客様の IP アドレス・スペースのご要望に適用されます。

1. IP アドレスは、クラスレス・インター・ドメイン・ルーティング (CIDR) 境界を構成するブロックとして貸付されます。お客様は、可変長サブネット・マスク (VLSM) をサポートするクラスレス・テクノロジーとルーティング・プロトコルを使用しなければなりません。
2. IP アドレスは、お客様が Verio のネットワークに接続している間貸付られ、Verio のネットワーク上でルーティングされなければなりません。お客様が Verio のネットワークから離脱する場合、または Verio のネットワーク上でアドレスのルーティングを停止する場合、お客様は、貸付けられた IP アドレス・スペースから番号変更するための 30 日間の猶予期間が与えられます。
3. Verio のあるお客様（お客様 A）が Verio の他のお客様（お客様 B）を買収／合併／またはその支配権を取得する場合、記録上存続するお客様は、「お客様 B」を「お客様 A」に割り当てられた IP アドレス・スペースに番号変更する必要があります。存続するお客様が、この番号変更を収容するために新規のスペースを必要とする場合、Verio による検討および承認のための(そのアドレス・スペース利用を文書化する) IPJ に記入する必要があります。
4. いつでも、Verio は、お客様に、その IP アドレス貸付が正当であることを証明することを要求することができます。お客様がその証明ができない場合、将来にわたってその貸付ができなくなり、現在の利用が取り消される虞があります。

5. IP アドレスは、「スロー・スタート」プロセスを利用するお客様に貸付られます。新規のお客様は、今すぐの必要に基づく最小限の貸付しか受けられません。その後、貸し付けられた IP アドレス・ブロックのサイズは、そのお客様が以前に貸し付けられた IP アドレス・ブロックを利用するスピードに基づいて増やすことができます。
6. RIR は、Verio に認められた IP アドレス貸付の最大のサイズを設定することができます。お客様が RIR の上限を超えて貸付サイズの増加を要請する場合、RIR は、その貸付を検討し承認する権利を留保します。RIR は、貸付について Verio のものとは異なるガイドラインを設けることができ、お客様は、このような場合、RIR のガイドラインに従うことが必要になります。
7. IP (v4) のアドレス・スペースに利用限度があるために、ダイヤルアップ・ユーザごとに固有の IP アドレスを割り当てることは推奨できません。
8. IP ベースのウェブ・ホスティングに利用する予定で、お客様が、Verio からの IP アドレス・スペースの貸付を要請する場合、そのお客様は、何故名前ベースのウェブ・ホスティングではなく IP ベースのウェブ・ホスティングを提供するののかについて、技術的に正当化する資料を提供する必要があります。Verio は、この情報を RIR に提供することを求められています。

III. 必要な文書

Verio がお客様に IP アドレス の貸付を行う場合、下記の文書がお客様によって提出されなければなりません。Verio は、必要な文書がすべて提出されるまでは、IP アドレス貸付手続を開始しません。一連の文書の見本は、この文書の最後に添付されています。

1. 既存の IP アドレス・スペース利用についての文書。これは、今後の 3 ないし 6 ヶ月間の予測とともに、お客様の手持ちスペースが現在どのように利用されているかを示すものです。これは、RIPE の「現時点アドレス・スペース利用テンプレート」：https://whois.verio.net/blank_forms.html#anchor248616 に、最も簡便に記載されています。
2. 要請された IP スペースがどのように利用されるかを記述した文書。これは、今後の 3 ないし 6 ヶ月間の予測とともに、お客様がそのスペースを当面どのように利用する予定かを示すものです。これは、RIPE の「アドレス計画テンプレート」https://whois.verio.net/blank_forms.html#anchor249013 に、最も簡便に記載されています。
3. 25 分の 1 以上の、128 件の IP アドレスのためのネットワーク・トポロジー・マッ

- プ。
4. 利用されているプロトコルとプロトコル制限とともに、ネットワーク・ルーティング計画を記述したもの。
 5. ウェブ・ホスティングのためにスペースを要請するお客様については、現時点でウェブ・ホスティングのために利用されている IP アドレスのリスト、および、ホストされているドメインのリスト。IP ベースのホスティングが実施されている場合には、名前ベースのウェブ・ホスティングが何故実施できないのかについての技術的理由のリストが、必ず含まれていなければなりません。

この情報は、お客様への IP アドレスの貸付を正当化するためにのみ Verio によって利用されます。Verio への自らの貸付を検討する一環として RIR が要求する場合には、この情報は、RIR にも提供されます。

IV. 白紙の文書書式

この [link](#) は、現時点および計画両方の IP スペース利用を報告するために使用される文書のブランク・フォームに張られています。

V. 完成された文書の見本

この [link](#) は、一連の完成された文書の見本に張られています。

VI. 参照

[RFC 2050] ハバード, K., コステルス, M., コンラッド D., カレンバーク, D., および ポステル, J., 「インターネット・レジストリ・IP 配分ガイドライン」, 1996 年 11 月。

www.arin.net/policy/ipv4.html

www.ripe.net/ripe/docs/iprequestform.html

www.ripe.net/ripe/docs/ipv4-policies.html